

第10回研究評価委員会（議事概要）

日 時： 2020年2月20日（木）15:00～16:00

場 所： NIRA 総研 大会議室

議 題： 1. 2019年度研究事業の成果について
2. 2020年度研究事業計画について

研究評価委員： 嘉治 佐保子 慶應義塾大学経済学部教授
福川 伸次 一般財団法人 地球産業文化研究所顧問（*委員長）
水島 治郎 千葉大学大学院社会科学研究院教授

N I R A： 牛尾会長、金丸理事長、神田理事 兼 研究調査部長、
三村監事、青木総括管理部長

資料1 2019年度研究事業の成果について

*研究評価委員より出された意見は、以下のとおり。

1. 2019年度研究事業の成果について（資料1参照）

神田理事兼研究調査部長より2019年度の研究事業について説明があり、これを受けて委員からは、現在の日本が抱える重要な政策課題に積極的に取り組んでいるとして、研究事業に対して高い評価があった。あわせて、研究成果のアウトリーチに対する評価と、今後の効果的な発信に対する期待が示された。また、一部の成果物の執筆形式に対する懸念が表明された。

なお、個別の研究課題についての主な意見は、以下のとおりである。

- ・ メディアセミナーの活動は大変評価できる。メディアの方にとっても学べる場を設けていくことは大変重要な取り組みである。（嘉治委員）
- ・ 研究会に研究者だけでなく、官庁、自治体、企業の方など、実務家に参画いただくことで、議論の幅を広げて、ダイナミックな議論を展開することは大変重要である（福川委員）。
- ・ 中核的な人材に読んでいただきたい大変良い研究をしている。英語で執筆した場合は、本来届けたい読者に届けるために、日本語でも発信するのが望ましい。日経新

聞の経済教室など、主要メディアでわかりやすく紹介されると大変よい（水島委員、嘉治委員）。

- ・ 著者が本文中にアバターとしてカタカナ名で登場する成果物について、学者の論考なので、著者ご本人の意見として引用してよいのか迷う。執筆の形式に違和感がある。（嘉治委員、水島委員）

2. 2020 年度研究事業計画について

神田理事兼研究調査部長より 2020 年度の研究事業計画について骨子の提案があり、これをもとに今後の NIRA 総研の研究事業計画に関する議論が交わされた。

研究評価委員から出された主な意見は、以下のとおりである。

- ・ 米中対立の激しさが増すなか、中国を含めたアジア戦略をどう展開するかは日本にとって重要な課題である。中国に関する研究は、現在のテーマに限らず、より大きなテーマを扱ってはどうか。日中韓の識者、実務家を少数精鋭で集めて議論できないか。（福川委員）
- ・ 米国の大統領選により、これから来年にかけて世界が大きく変わる。経済、政治以外の領域も含め、日米中で率直な意見交換ができる関係性を築いておくことは大変重要である。そのようなネットワークの構築に NIRA 総研が貢献することに期待したい。（嘉治委員、福川委員）
- ・ 環境問題のテーマを扱ってはどうか。トランプ政権の米国は環境問題に消極的である一方、中国は環境問題を気にしている。中国を含めアジア諸国がまとまって環境問題に取り組む活動を日本がリードできると大変よい。（嘉治委員）
- ・ 予防医療サービスのなかには、コストが高くつき、医療費削減に対して効果的ではないものもあると思われる。「実効性のある予防医療とは何か」という視点で、科学的な事実に基づいて検証していただきたい。（水島委員）

以 上

公益財団法人 NIRA 総合研究開発機構
2019 年度 研究事業の成果について

1. 研究調査活動

① 『マクロ経済政策運営と財政規律に関する研究』* (2020年2月終了)

■研究体制

宮尾龍蔵	東京大学大学院経済学研究科教授
神田玲子	NIRA 総研理事／研究調査部長
川本茉莉	NIRA 総研研究コーディネーター・研究員

(*) 本研究の後継事業として②『経済財政の将来推計に関する研究』を実施。

② 『経済財政の将来推計に関する研究』(オピニオンペーパー*にて公表)

■研究体制

小塩隆士	一橋大学経済研究所教授／NIRA 総研客員研究員
宮尾龍蔵	東京大学大学院経済学研究科教授／NIRA 総研客員研究員
神田玲子	NIRA 総研理事／研究調査部長
川本茉莉	NIRA 総研研究コーディネーター・研究員
関島梢恵	NIRA 総研研究コーディネーター・研究員
渡邊翔太	NIRA 総研研究コーディネーター・研究員

(*) オピニオンペーパー No. 45 (2019年10月公表)

「整合性のある政策論議を一財政の長期検証なき社会保障論議への警鐘」

③ 『地域経済に関する研究』

■研究体制

中川雅之	日本大学経済学部教授
大久保敏弘	慶応義塾大学経済学部教授
神田玲子	NIRA 総研理事／研究調査部長
渡邊翔太	NIRA 総研研究コーディネーター・研究員
井上 敦	NIRA 総研研究コーディネーター・研究員

④『第4次産業革命期の民主政治に関する研究』（書籍*にて2020年3月公表予定）

■研究体制

谷口将紀	東京大学大学院法学政治学研究科教授／NIRA 総研理事
宍戸常寿	東京大学大学院法学政治学研究科教授
金丸恭文	NIRA 総研理事長／フューチャー（株）代表取締役会長兼社長 グループ CEO
住田智子	フューチャー（株）執行役員 CEO 室
森 源二	総務省行政課長（オブザーバー）
神田玲子	NIRA 総研理事／研究調査部長
川本茉莉	NIRA 総研研究コーディネーター・研究員
澁谷壮紀	NIRA 総研研究コーディネーター・研究員

(*）『デジタル・デモクラシーがやってくる！～AIが私たちの社会を変えるんだったら、政治もそのままってわけにはいかないんじゃない？』中央公論新社、2020年3月

⑤『民主政治を基盤とする地域創生に関する研究』（月刊誌『中央公論』*にて公表）

■研究体制

宇野重規	NIRA 総研理事／東京大学社会科学研究所教授
神田玲子	NIRA 総研理事／研究調査部長
川本茉莉	NIRA 総研研究コーディネーター・研究員

(*）月刊誌『中央公論』（中央公論新社）2019年7月号
「対談『自由と民主主義の担い手として 激変する世界と、日本の立ち位置』」

⑥『中国経済の競争力に関する研究』

■研究体制

伊藤亜聖	東京大学社会科学研究所准教授／NIRA 総研客員研究員
神田玲子	NIRA 総研理事／研究調査部長
増原広成	NIRA 総研研究コーディネーター・研究員

⑦『個人自営業者の就労をめぐる政策課題に関する研究』

(政策研究ノート*にて2020年3月公表予定)

■研究体制

大内伸哉	神戸大学大学院法学研究科教授／NIRA 総研客員研究員
池田千鶴	神戸大学大学院法学研究科教授／NIRA 総研客員研究員
江口匡太	中央大学商学部教授／NIRA 総研客員研究員
中益陽子	亜細亜大学法学部准教授／NIRA 総研客員研究員
澁圭吾	神戸大学大学院法学研究科教授／NIRA 総研客員研究員
神田玲子	NIRA 総研理事／研究調査部長
関島梢恵	NIRA 総研研究コーディネーター・研究員

(*) 政策研究ノート Vol.1 (2020年3月公表予定)

(仮題)「介護離職による雇用の短期化はフリーワーカーに深刻な影響をもたらす」

(*) 政策研究ノート Vol.2 (2020年3月公表予定)

(仮題)「『フリーワーカー』時代の社会保障制度の課題」

⑧『シリコンバレーの最新動向に関する情報収集Ⅲ』

(オピニオンペーパー*にて2020年3月公表予定)

■研究体制

櫛田健児	スタンフォード大学アジア太平洋研究所日本研究プログラムリサーチスカラー
柳川範之	東京大学大学院経済学研究科教授／NIRA 総研理事
神田玲子	NIRA 総研理事／研究調査部長
渡邊翔太	NIRA 総研研究コーディネーター・研究員

(*) オピニオンペーパー No. 46 (2020年3月公表予定)

(仮題)「『AI人材』育成はAI開発技術者ではなく『価値』の本質に迫ることができる問題定義力に長けた人材の育成」

⑨『Tele-migrationに関する研究』

■研究体制

大久保敏弘	慶応義塾大学経済学部教授／NIRA 総研客員研究員
加藤究	フューチャー株式会社 シニアアーキテクト／NIRA 総研客員研究員
神田玲子	NIRA 総研理事・研究調査部長
井上敦	NIRA 総研研究コーディネーター・研究員
関島梢恵	NIRA 総研研究コーディネーター・研究員
増原広成	NIRA 総研研究コーディネーター・研究員

⑩ 『2020 記念フォーラム』 (オピニオンペーパー*にて 2020 年 3 月公表予定)

■実施体制

神田玲子	NIRA 総研理事／研究調査部長
青木守	NIRA 総研総括管理部長
阿部真理子	NIRA 総研総括管理部総務主任
岩下奈穂子	NIRA 総研総括管理部アシスタント
井上敦	NIRA 総研研究コーディネーター・研究員
川本茉莉	NIRA 総研研究コーディネーター・研究員
北島あゆみ	NIRA 総研研究コーディネーター・研究員
増原広成	NIRA 総研研究コーディネーター・研究員

(* オピニオンペーパー No. 47 (2020 年 3 月公表予定)

(仮題) 「NIRA フォーラム 2020 新たな国際秩序の形成と日本の政策ビジョン—知をつなぎ、政策を共創する場の形成—」

⑪ 『予防医療の取組が日本の医療費、経済財政に与える効果分析』 (モノグラフシリーズ*にて公表)

■研究体制

翁百合	NIRA 総研理事／日本総合研究所理事長
神田玲子	NIRA 総研理事／研究調査部部長
関島梢恵	NIRA 総研研究コーディネーター・研究員

(* 医療保険者による病気予防・健康づくりの実態—ばらつき目立つ保険者の取組—
(2019 年 9 月公表)

⑫『日米独 AI 比較研究Ⅱ』

(2019年9月コンファレンス*実施、オピニオンペーパー**、研究報告書***にて2020年3月公表予定)

■研究体制

柳川範之 東京大学大学院経済学研究科教授／NIRA 総研理事
神田玲子 NIRA 総研理事／研究調査部長
井上敦 NIRA 総研研究コーディネーター・研究員

(*) NIRA・ドイツ日本研究所・ドイツ科学イノベーションフォーラム東京 共同開催

「デジタル時代におけるシチズン・サイエンス- 市民社会と協働した人文・社会科学研究の可能性 -」

主催：NIRA・ドイツ日本研究所・ドイツ科学イノベーションフォーラム東京 共同開催

開催日：2019年9月26日（木）10:00-15:00

場所：東京ドイツ文化センター

(**) オピニオンペーパー No. 48 (2020年3月公表予定)

(仮題)「デジタル時代におけるシチズン・サイエンス-市民社会と協働した人文・社会科学研究の可能性-」

(***) 研究報告書 (2020年3月公表予定)

(仮題) “How Japanese Companies Can Compete in the Age of Digital Manufacturing (デジタルモノづくり) : Management Steps for Preparing to Compete in the Fourth Industrial Revolution”

2. 情報発信活動

① 「オピニオンペーパー」(計4本)

- No. 45 整合性のある政策論議を一財政の長期検証なき社会保障論議への警鐘—

執筆者：小塩隆士 一橋大学経済研究所教授

宮尾龍蔵 東京大学大学院経済学研究科教授

協力：神田慶司 大和総研経済調査部日本経済調査課長

横山重宏 三菱UFJリサーチ&コンサルティング経済政策部長

- No. 46 (仮題)「AI人材」育成はAI開発技術者ではなく「価値」の本質に迫ることができる問題定義力に長けた人材の育成(2020年3月公表予定)

執筆者：櫛田健児 スタンフォード大学アジア太平洋研究所日本研究プログラムリサーチ
スカラー

- No. 47 (仮題)NIRAフォーラム2020 新たな国際秩序の形成と日本の政策ビジョン—知をつなぎ、政策を共創する場の形成—(2020年3月公表予定)

執筆者：NIRA 総研

- No. 48 (仮題)デジタル時代におけるシチズン・サイエンス—市民社会と協働した人文・社会科学研究的の可能性—(2020年3月公表予定)

執筆者：NIRA 総研

② 「モノグラフ」(計1本)

- No. 41 医療保険者による病気予防・健康づくりの実態—ばらつき目立つ保険者の取組—

執筆者：翁百合 NIRA 総研理事／日本総合研究所理事長

関島梢恵 NIRA 総研研究コーディネーター・研究員

③ 「政策研究ノート」(計2本)

- Vol.1 (仮題)介護離職による雇用の短期化はフリーワーカーに深刻な影響をもたらす(2020年3月公表予定)

執筆者：江口匡太 中央大学商学部教授

- Vol.2 (仮題)「フリーワーカー」時代の社会保障制度の課題(2020年3月公表予定)

執筆者：中益陽子 亜細亜大学法学部准教授

④ 「わたしの構想」* (計6本)

• No. 41 米中対立をどうみるか

企画：翁 百合 日本総合研究所 理事長／NIRA 総研理事
識者：待鳥聡史 京都大学大学院法学研究科 教授
中西 寛 京都大学大学院法学研究科 教授
川島 真 東京大学大学院総合文化研究科国際社会科学専攻 教授
細川昌彦 中部大学 特任教授
マーティン・ウルフ 英フィナンシャル・タイムズ チーフ・エコノミクス・コメンテーター

• No. 42 令和改革

企画：谷口将紀 東京大学大学院法学政治学研究科教授／NIRA 総研理事
識者：田中明彦 政策研究大学院大学 学長
辻井潤一 産業技術総合研究所 人工知能研究センター 研究センター長
増田寛也 東京大学公共政策大学院 客員教授／元総務大臣・前岩手県知事
小黒一正 法政大学経済学部 教授
菅沼 隆 立教大学経済学部 教授

• No. 43 アフリカ経済の今

企画：東 和浩 りそなホールディングス取締役兼代表執行役社長／NIRA 総研理事
識者：ソロモン・K・マイナ, M. B. S. 駐日ケニア共和国 特命全権大使
ジャーマン・カフル 国際金融公社 アフリカ・ラテンアメリカ テレコム・メディア・テクノロジー投資 地域リーダー
田中秀和 レックスバート・コミュニケーションズ株式会社 代表取締役
アシュラフ・パテル インスティテュート・フォー・グローバル・ダイアログ シニアリサーチアソシエイト
横山 正 アフリカ開発銀行 アジア代表事務所所長 (*原稿執筆当時)

• No. 44 ITに託す日本の未来

企画：金丸恭文 フューチャー代表取締役会長兼社長グループ CEO／NIRA 総研理事長
識者：菅谷俊二 株式会社オプティム 代表取締役社長
二宮正士 東京大学大学院農学生命科学研究科 特任教授
松原 仁 公立はこだて未来大学 副理事長・教授
武藤真祐 株式会社インテグリティ・ヘルスケア 代表取締役会長
加藤エルテス聡志 株式会社日本データサイエンス研究所 代表取締役

• **No. 45 科学的分析は政策の質を高めるか**

企画：柳川範之 東京大学大学院経済学研究科教授／NIRA 総研理事
識者：川口大司 東京大学大学院公共政策学連携研究部 教授
小林庸平 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング 主任研究員 兼 行動科学チーム (MERIT) リーダー
中室牧子 慶應義塾大学総合政策学部 教授
マーティン・ハマーズリー 英オープン大学 名誉教授
渡辺 努 東京大学大学院経済学研究科 教授

• **No. 46 デザイン思考で人間中心の政策を**

企画：宇野重規 東京大学社会科学研究所教授／NIRA 総研理事
識者：クリスチャン・ベイソン デンマーク・デザイン・センター CEO
奥村裕一 一般社団法人オープン・ガバナンス・ネットワーク 代表理事
長谷川敦士 株式会社コンセント 代表取締役、武蔵野美術大学大学院造形構想学科教授
佐宗邦威 株式会社 BIOTOPE CEO／チーフ・ストラテジック・デザイナー
澤田有希子 Policy Lab. Shiga (滋賀県)

(*) 本誌のほか、電子書籍による刊行、外部サイトを通じた情報発信を実施。

⑤ 「メディアセミナー」*

• **第1回メディアセミナー「ドイツにおける都市再生プログラムー日本へのヒントは何か」**

開催日：2019年6月5日(水) 13:00~14:00

場所：LEVELXXI 21F ゴールドルーム

スピーカー：高松平藏 ジャーナリスト (在ドイツ)

宇野重規 NIRA 総研理事、東京大学社会科学研究所 教授

• **第2回メディアセミナー「アフリカ経済の今」**

開催日：2019年8月7日(水) 13:00~14:00

場所：LEVELXXI 21F ゴールドルーム

スピーカー：田中秀和 レックスバート・コミュニケーションズ株式会社 代表取締役

横山 正 アフリカ開発銀行 アジア代表事務所所長 (*原稿執筆当時)

• **第3回メディアセミナー「科学的分析は政策の質を高めるか」**

開催日：2019年12月4日(水) 14:30~15:30

場所：大手町サンケイプラザ 3F 310

スピーカー：川口大司 東京大学大学院公共政策学連携研究部 教授

柳川範之 NIRA 総研理事、東京大学大学院経済学研究科 教授

・第4回メディアセミナー「ITに託す日本の未来」

開催日：2020年1月15日（水）15：00～16：00

場所：LEVELXXI 21F ゴールドルーム

スピーカー：菅谷俊二 株式会社オプティム 代表取締役社長

金丸恭文 NIRA 総研理事長、フューチャー代表取締役会長兼社長・グループ CEO

・第5回メディアセミナー「デジタルデモクラシーがやってくる」(予定)

開催日：2020年3月11日（水）13：00～14：00

場所：大手町開催予定

スピーカー：古田大輔 株式会社メディアコラボ代表、ジャーナリスト

谷口将紀 NIRA 総研理事、東京大学大学院法学政治学研究科 教授

(*) セミナーの概要は Youtube から配信。

⑥ 「Global My Vision」

アジア各国に共通する重要課題について、内外を代表する複数の識者の見解を示すことで、論点を多面的かつ具体的に分かりやすく提示する。

経済・社会・科学技術・安全保障を柱として全12テーマを予定。

小冊子およびNIRA ウェブサイトにて来年度以降、順次公表予定。

⑦ ウェブサイト・SNS

・研究テーマサイト「民主政治の課題と展望—未来への意志—」(2020年1月リリース)

<https://research.nira.or.jp/democracy/>

・Twitter による情報発信を開始。

⑧ 外部媒体への掲載

・書籍

『デジタル・デモクラシーがやってくる！～AIが私たちの社会を変えるんだったら、政治もそのままってわけにはいかないんじゃない？』中央公論新社、2020年3月

執筆者：谷口将紀 東京大学大学院法学政治学研究科教授／NIRA 総研理事

宍戸常寿 東京大学大学院法学政治学研究科教授

・月刊誌『中央公論』（中央公論新社）

2019年7月号 「対談『自由と民主主義の担い手として 激変する世界と、日本の立ち位置』」

牛尾治朗 NIRA 総研会長

宇野重規 東京大学社会科学研究所教授／NIRA 総研理事

⑨ その他

・ 研究報告書

(仮題) “How Japanese Companies Can Compete in the Age of Digital Manufacturing (デジタルモノづくり) : Management Steps for Preparing to Compete in the Fourth Industrial Revolution” (2020年3月公表予定)